

初志貫徹(しょしかんてつ)

亀岡市立東輝中学校 1 年学年通信
学年主任：瀬野 光照 第 2 号
令和 3 年 5 月 26 日 (水)

定期テストを終えて

中学校に入学し、初めての定期テストが終わりました。定期テストを行う理由は、現段階の自分の学力を知るためです。みなさんの中学校での**最終目標は希望進路の実現**です。小学校入学時には卒業すれば中学校への入学が決まっていました。しかし中学校に入学したみなさんは卒業後に進む道は誰ひとり決まっていません。そのためには自らの進路を切り拓く確かな学力を身に付ける必要があります。今日から、テスト返却があります。大切なことは、そのテストをどのように活用していくかです。わからなかった問題や間違えた問題をそのままにしておくのと解説を聞いてもう一度自分で考え解けるようになるのでは大きな違いです。わからなかった問題や間違えた問題について解説を聞いてしっかり解けるようになることができれば、定期テストはみなさんにとってとてもプラスになるものです。受けて終わるだけのテストではなく、振り返ることで力を身に付けるテストにしてほしいと思います。

さて、この間のみなさんの生活を振り返ってみると、“**自ら進んであいさつ**”をする人が少し減ってきているのではないかと感じます。“立ち止まって礼のあいさつ”についてはその時の状況を見て自分で判断をしてください。しかし“あいさつ”は人と人を繋ぐコミュニケーションのスタートです。たくさんの方があいさつの大切さを知り、それを広げていって下さい。1年生の力であいさつがしっかりできる東輝中を創っていきましょう。先生たちも、みなさんの手本となるあいさつを心がけていきます。

当たり前のことが当たり前のように頑張っているみなさんですが、最近少し気持ちりが緩んできている人がいますので次の3点を大切にしていって下さい。

1 自分の言葉と行動に責任を持つ

みなさんの生活を見ていると、何気ない“言葉”で人を傷つけていることがあります。“きしょい、きもい、うざい”こういった言葉や、絶対に口にしてはいけない言葉。人の容姿や性格を攻撃するような言葉など。(そういった発言があった場合はすぐに指導しています) 悪気のない発言でも言われた人は傷つき、悲しい思いをします。言った側

は覚えていなくても、言われた側は忘れることはありません。何気なく出る言葉は日常で使っている言葉です。常に自分の言葉に敏感になり振り返ってください。

それはみなさんが使っているスマホなどのSNS（LINE/Instagram/Twitter）でも同じことが言えます。SNSなどでの投稿は消すことはできるかもしれませんが、書かれた人の心の傷は一生消えません。またその人のことを大切に思っている人の心の傷も消えません。人は繊細な心の持ち主ですし、人の心は傷がつきやすいです。何気ない言葉や行動で傷ついていることがあります。常に自分の言葉や行動を振り返り、自分の言葉や行動に責任を持って下さい。

2 当たり前前の「習慣」作り

あいさつ、分離礼、整理整頓（靴も含む）、一人一役（係仕事）、時間を守る（8時20分登校、2分前ベル着・ベル準）人の話は目を見て聴くなど誰にでもできることを誰にもできないくらいこだわってほしいと思います。こういった当たり前前ができる習慣を作ると大人になった時にも生きてきます。むしろ大人になってから意識しようと思っても中々できません。習慣化すると、3つの効果があると思っています。

①目標を実現・達成しやすくなる…習慣化できると、何に対してもコツコツ積み重ねていくことができます。

②面倒なことでも継続できるようになる…習慣化された行動は、無意識で行うことができます。

③自信が付く…行動の習慣化はいずれ成果につながります。1つのことを継続できたことや、何かを成し遂げた経験は自信となります。

3 家庭学習の「習慣」作り(1日最低60分)

テスト前に“1日どれくらい勉強したの？”と質問すると平日は5時間ぐらい“”休日は8時間ぐらい“という人もいました。みんな頑張っているという印象です。しかし、テスト前にそれだけ長い時間勉強することはしんどいと思います。ですが毎日積み重ねていけば、テスト前にそれだけ焦らなくてもいいかも知れません。まず1日60分（慣れていけば少しずつ増やしていく）365日続けていけば、入試前にも焦らなくてもいいかも知れません。2年10か月後の進路実現に向けて家庭学習も習慣化していきましょう。そのために、以下のことを実践してください。

①家庭学習を習慣化する行動の時間を決める。

1日のうち「具体的にいつ、どのくらいの時間、家庭学習の習慣行動を行うのか」決めてください。時間が決まっていれば、「ただ実行するだけ」の状態に容易に持っていきます。

②習慣化するためには小さな変化から徐々に変える。

最初は小さなステップから始めてください。1日60分が辛い人は30分でもかまいません。小さなことから少しずつステップアップしていきましょう。